

## 季節の鳥

## “ エナガ ” (スズメ目エナガ科)



素晴らしい紅葉に目を奪われていると、その中を行ったり来たりしている小鳥がいました。紅葉の小枝にぶら下がって辺りを見回している小鳥、ナンキンハゼの木(?)で一休みしているつがい(?)、よく見ると綿を丸めたようなふくふくとした体、真っ黒なつぶらの瞳、黒くとがった小さな嘴、丸い体から長い尾羽が突き出した体、日本で2番目に小さい体、いつまでも見ても飽きない可愛い小鳥でした。

名前の由来は、極端に長い尾を柄の長い柄杓に例えたことに由来し、江戸時代には「柄長柄杓(えながひしゃく)」、「柄柄杓(えびしゃく)」、「尾長柄杓(おながひしゃく)」、「柄長鳥(えながどり)」などとも呼ばれていたそうです(フリー百科事典ウィキペディアより抜粋)。

いつまでも可愛い姿を見せてください。

栗田逸三

# 行事案内



注意事項：新型コロナ感染防止対策順守の上ご参加ください。マスク着用、朝の体調確認、手指消毒、三密防止など。

新型コロナ感染状況により変更の可能性有り。事前にHP,世話人への確認をお願いします。

各探鳥会共通の持ち物：お手持ちの名札（名前が分かれば可）、雨具、帽子。

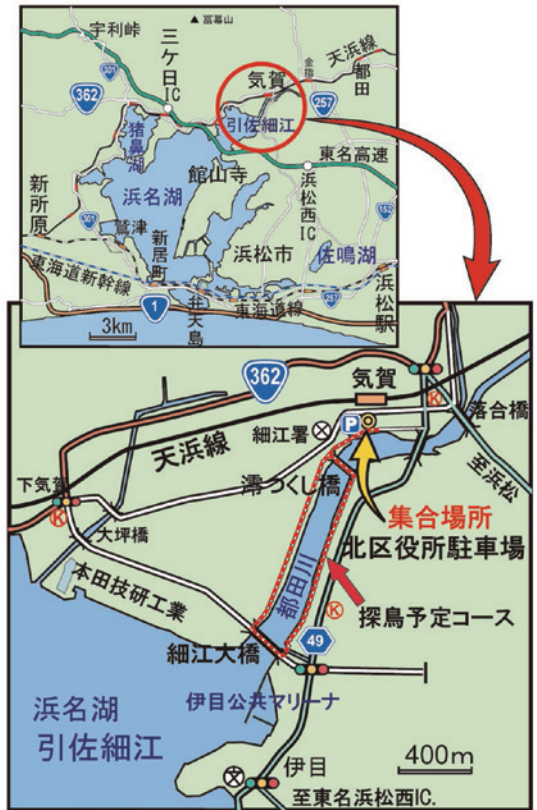
その他：雨天中止（小雨時は現地判断）。コロナ感染防止の為、集合時検温を実施します。

BWG No.：「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

| 行事名       | 太田川ダム湖探鳥会  | 50周年記念 細江湖探鳥会   | 桶ヶ谷沼探鳥会  | 太田川河口探鳥会  |
|-----------|--|---|--|---|
|           | 森町   | 浜松市北区   | 磐田市  | 磐田市   |
| 開催月日      | 11月20日(日)  | 11月27日(日)   | 12月11日(日)  | 12月24日(土)   |
| 開催時間      | 9:00～12:00   | 9:00～11:30  | 9:30～11:30   | 9:00～11:00  |
| 難易度       |  |   |  |   |
| BWG No.   | —  | No.13 細江湖   | No.25 桶ヶ谷沼   | No.29 太田川河口   |
| 集合        | 太田川ダム湖畔駐車場<br>アクティー森を過ぎ3つ目のトンネルを抜けて500m直進したところの橋の麓           | 浜松市北区役所駐車場  | ビジターセンター駐車場<br>(世話人の指示に従ってください)  | 太田川河口西岸 はまぼう公園駐車場(無料)   |
| 公共交通      | JR袋井駅からタクシー45分<br>天浜線森町駅からタクシー30分                            | JR浜松駅から遠鉄バス、気賀行きで気賀駅前下車、徒歩3分。<br>又は天竜浜名湖鉄道で気賀駅下車。   | JR磐田駅からバスで磐田営業所行終点下車徒歩20分  | JR磐田駅南口から遠鉄バス福田・豊浜行きで福田交番前下車徒歩10分   |
| 持ち物(共通以外) | 飲み物、防寒具  | 防寒具、歩きやすい靴  | ハイキングシューズ、防寒着  | 防寒具   |
| トイレ       | 有り   | 集合場所の駐車場に有り<br>コースの途中にはありません  | ビジターセンターに有り<br>9:00から利用できます  | 有り  |
| コメント      | 太田川ダム湖、別名カワセミ湖の周りをのんびりと散策します。オシドリは毎年見られます。                   | 県内有数のガンカモ類の越冬地の一つで、スズガモ、キンクロハジロ、ヒドリガモなど色とりどりのカモ類が見られるといいですね。また、ミサゴなどのタカ類も楽しみの一つです。探鳥会終了後50周年記念として浜名湖産みかんを配布します。 | 夏はトンボの楽園冬の主役はカモ類です、コハクチョウ、トモエガモは入っているでしょうか、沼を一周する多少起伏のある遊歩道も歩きますのでハイキングシューズがお勧めです。 | 久しぶりの太田川河口探鳥会です。琵琶湖バス探鳥会はコロナ対策で本探鳥会に代わります。太田川の堤防沿いに平坦な道を歩きます。カモ類やジョウビタキなどの冬鳥、常連のミサゴのハンティングも見られるかもしれません。 |
| 見てみたい鳥    | オシドリ、ベニマシコ、ルリビタキ、クマタカ  | キンクロハジロ、ヒドリガモ、カンムリカイツブリ、ミサゴ、ベニマシコなど。  | コハクチョウ、トモエガモ、ルリビタキ、カラ類   | ミサゴ、ジョウビタキ、ヒドリガモ等のカモ類   |
| 世話人(連絡先)  | 川村研也 (053-456-3011)<br>高田年宏 (090-5118-0682)<br>秋山恵美子<br>渋谷 修 | 岡本健二 (080-5107-4020)<br>松岡弘起<br>秋山恵美子<br>富永准子<br>(曾我智恵子)  | 高田年宏 (090-5118-0682)<br>梅原 進<br>吉井 大<br>笹竹伸彦                                       | 増田 裕 (090-8850-0317)<br>高田年宏<br>徳田英雄<br>檜山芳子  |



太田川ダム湖へのアクセス



細江湖へのアクセス



桶ヶ谷沼へのアクセス



太田川河口へのアクセス



## 2023年1・2月行事予定

| 月 | 日  | 曜日 | 行事名                | 世話人               |
|---|----|----|--------------------|-------------------|
| 1 | 3  | 火  | 佐鳴湖探鳥会（新年初顔合わせ）    | 増田 松岡、永山、加藤、徳田、檜山 |
|   | 21 | 土  | 遠州灘海浜公園探鳥会（石人の星公園） | 高田 岡本、中村修子、徳田     |
| 2 | 4  | 土  | 県立森林公園探鳥会          | 岡本 川村、秋山、富永、松岡    |
|   | 18 | 土  | 浜名湖ガーデンパーク探鳥会      | 松岡 加藤、永山、岡本早紀     |
|   | 25 | 土  | 鳥羽山公園探鳥会           | 高田 徳田、檜山、川村       |

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更の可能性が有ります。

## 新春 佐鳴湖探鳥会（浜松市） - 予告 1月3日（火）

難易度☆ BWGN<sub>03</sub>佐鳴湖

2023年新春に皆様との初顔合わせと、冬鳥を楽しみながら湖畔を散策します。  
詳細は会報 2023年1・2月号でお知らせします。

日 時: 1月3日(火) 7:00～9:00

集合地: 佐鳴湖公園西岸中央、時計台付近のあずまや

その他: 雨天中止(小雨時は現地判断)。

名前の分かる名札を準備下さい。

トイレ有り。

世話人: 増田裕(090-8850-0317) ymasudayu@yahoo.co.jp

松岡弘起、永山孝明、加藤律子、徳田英雄、檜山芳子

### 電子会報(カラー版) について

日本野鳥の会遠江の会報は紙の印刷物のものと pdfファイルの電子版のものがあります。

会員はいずれかの会報を選択できます。(どちらか一方を選択して下さい)

印刷会報: 白黒、配布は偶数月末、宅配便で配送、紙で見られる。

電子会報: カラー、配布は偶数月中旬(印刷会報より半月ほど早く見られる)、メールで送付、パソコンやスマホで拡大して見られる。カラー印刷して見られる。

などの特徴があります。

美しい野鳥の写真や行事報告などをカラーで見てください。

電子会報への切り替えは下記事務局までメールでご連絡下さい。会報 2022年 11・12月号

電子会報のサンプルをご希望の方に送付します。下記事務局岡本まで依頼下さい。

okamoto0622@xj.commufa.jp 岡本健二

サンプルを見た上で良ければ電子会報への切り替え依頼を岡本宛メールで送って下さい。

## 2022年浜名湖の野鳥写真展のご案内

バードウォッチングウィークにちなみ浜名湖の野鳥写真展が開催されます。  
秋の1日を浜名湖周辺の野鳥写真でお楽しみください。

主催：浜名湖ガーデンパーク 協力：日本野鳥の会遠江

会期：2022年11月3日(木)～11月28日(月) 8:30～17:00

会場：浜名湖ガーデンパークかえで橋回廊ギャラリー(浜松市西区)

入場料・駐車場：無料

- \* 会員撮影の野鳥写真約80点展示(昨年迄に使用したパネルも一部展示)
- \* 11月3日には浜名湖ガーデンパーク主催のバードウォッチングも開催されます。



昨年の浜名湖の野鳥写真展の様子

## 令和四年秋の野鳥写真展(於：小國神社)のご案内

紅葉の最盛期の秋の小國神社にて「令和四年秋の野鳥写真展」を開催します。山野の鳥や古代の森にふさわしい小國神社周辺で撮影された野鳥等、色々なテーマの野鳥作品が展示されますので紅葉狩りや参拝に合わせて是非御覧下さい。(紅葉の最盛期なので交通の混雑が予想されます。余裕を持って御来場下さい。)

主催：日本野鳥の会遠江 後援：遠江国一宮 小國神社

展示期間：令和4年11月25日(金)～12月4日(日) 9:00～16:00

(初日は13時～、最終日は14時迄)

会場：小國神社休息所2Fギャラリー研修室(森町) 入場料：無料

- \* 展示作品：遠江の野鳥・紅葉と野鳥・山野の鳥・水辺の野鳥・小國神社周辺の野鳥・バードカービング。2L写真。その他自由テーマ。



昨年の秋の野鳥展の様子



## 行事報告

| 行事名  | 開催月日・時間   | 世話人             | 参加者           |
|--|---|-----------------|---------------|
| 阿寺の七滝探鳥会   | 8月6日(土) 9:00-11:00  | 徳田英雄            | 17名           |
| <p>不安定な天候が続く中、降られなかったのはラッキーでした。涼しく静かな遊歩道を滝まで散策しました。鳥の出は低調でしたがオオルリが観察できて良かったです。イワタバコも見頃で可憐な花を咲かせていました。</p>                              |   |                 |               |
|    |    | 左 阿寺の七滝         | 右 タマアジサイ      |
| 原野谷川下流探鳥会  | 8月20日(土) 17:00-18:40  | 増田 裕            | 18名           |
| <p>久しぶりサギのネグラ入り探鳥会でした。あいにく曇りでしたので夕日をバックのネグラ入りは観察できませんでしたが、次々に入ってくるサギの姿を堪能できました。又、後背地の田んぼや川沿いの野鳥も観察できました。</p>                           |   |                 |               |
|    |    | 左 ネグラに戻るアマサギ    | 右 ネグラ入りしたサギたち |
| 村櫛海岸探鳥会  | 8月28日(日) 7:30-10:00   | 松岡弘起            | 21名           |
| <p>日差しはまだまだ強いものの、浜名湖を抜ける風が心地良く、秋の到来を感じる朝の探鳥会でした。そんな中、アオバトが何度も目の前を飛び、参加された皆さんは満足されたことと思います。ただ潮のタイミングが悪かったせいか、シギ類があまり観察できなかったのが残念です。</p> |   |                 |               |
|    |  | 左 アオバト♂(上) ♀(下) | 右 湖上を飛ぶアオバト   |
| みどり〜な探鳥会   | 9月17日(土) 8:30-10:30   | 永山孝明            | 34名           |
| <p>今回は緑化推進センターみどり〜などの共催探鳥会の為、沢山の子供さんたちが参加し賑やかな探鳥会となりました。夏鳥はコサメビタキしか見ることができず鳥の出も少なかったですが、心配された雨も降らずバードウォッチングを楽しむことができました。</p>           |   |                 |               |
|    |  | 左 50周年記念樹を囲んで   | 右 コサメビタキ      |
| 磐田大池探鳥会  | 9月24日(土)  | 鈴木正文            | —             |
| 台風接近により中止  |   |                 |               |

探鳥会出現鳥

| 通し<br>番号 | 鳥名<br>(全 229種) | 0806<br>阿寺の七滝 | 0820<br>原野谷川下流 | 0828<br>村楡海岸 | 0917<br>みどり～な |
|----------|----------------|---------------|----------------|--------------|---------------|
| 17       | カルガモ           |               | ●              | ●            |               |
| 31       | カイツブリ          |               |                | ●            |               |
| 34       | キジバト           |               | ●              |              | ●             |
| 35       | アオバト           |               |                | ●            |               |
| 38       | カワウ            |               | ●              | ●            |               |
| 41       | ゴイサギ           |               | ●              |              |               |
| 43       | アマサギ           |               | ●              |              |               |
| 44       | アオサギ           | ●             | ●              | ●            |               |
| 45       | ダイサギ           |               | ●              | ●            | ●             |
| 46       | チュウサギ          |               | ●              |              |               |
| 47       | コサギ            |               | ●              |              |               |
| 88       | イソシギ           |               | ●              | ●            |               |
| 112      | トビ             |               | ●              | ●            |               |
| 130      | カワセミ           |               |                |              | 参考            |
| 134      | コゲラ            | ●             |                |              | ●             |
| 144      | サンショウクイ        |               |                | ●            |               |
| 147      | モズ             |               |                |              | ●             |
| 153      | ハシボソガラス        | ●             | ●              | ●            |               |
| 154      | ハシブトガラス        |               | ●              |              | ●             |
| 160      | シジュウカラ         |               |                |              | ●             |
| 163      | ツバメ            |               | ●              | ●            |               |
| 164      | コシアカツバメ        |               |                | ●            |               |
| 166      | ヒヨドリ           |               | ●              | ●            | ●             |
| 167      | ウグイス           | ●             |                |              |               |
| 174      | オオヨシキリ         |               | ●              |              |               |
| 176      | セッカ            |               | ●              | ●            |               |
| 182      | ムクドリ           |               |                | ●            | ●             |
| 198      | イソヒヨドリ         |               |                | ●            |               |
| 201      | コサメビタキ         |               |                |              | ●             |
| 204      | オオルリ           | ●             |                |              |               |
| 208      | スズメ            |               | ●              | ●            |               |
| 209      | キセキレイ          |               |                |              | 参考            |
| 210      | ハクセキレイ         |               |                | ●            |               |
| 211      | セグロセキレイ        |               | ●              |              | ●             |
| 215      | カワラヒワ          |               | ●              |              | ●             |
| 223      | ホオジロ           |               |                | ●            |               |
| 参考       | ツバメsp.         | ●             |                |              |               |
| 外来       | コジュケイ          |               |                | ●            |               |
|          | 計              | 5             | 20             | 19           | 11            |

参考種含む 6 20 19 13

外来種含む 6 20 20 13



# (2022年) コアジサシの繁殖調査報告

日本野鳥の会遠江 調査保護部

日本野鳥の会中部ブロックの連携活動として 2018～2021年に続き“コアジサシの繁殖に関する情報提供”の依頼がありました。以下が今年の調査結果のまとめです。

【調査期間】 4月 21日～ 8月 8日

【調査員】 当会会員 2名

【調査地点】 天竜川河口から船明ダム下流の天竜川と御前崎から遠州灘西海岸までの海岸線の 20地点。

【昨年との比較】 右表参照

- ① 繁殖が確認されたのは 2地点。
- ② 天竜川河口で幼鳥確認できた。
- ③ 天竜川河口のコロニーでは最大 700羽のコロニーを確認できた。
- ④ 飛来観察地点が 9地点 ➡ 6地点にさらに減少した。
- ⑤ 7月中旬の増水により天竜川河口の中州が冠水し、その後姿を消す。若鳥は確認できなかった。

【繁殖地点の特徴・考察】 “天竜川 JR鉄橋の北側” 及び “天竜川河口” はともに四輪駆動車が渡ることができない独立した中州で、さらに、釣り人の侵入もできない環境であり、共通していた。

|    | 調査地点      | <2020年> | <2021年> | <2022年> | 飛来数増減 |
|----|-----------|---------|---------|---------|-------|
| 1  | 御前崎海岸     | 飛来なし    | 採餌飛来    | 飛来なし    | —     |
| 2  | 浜岡海岸      | 飛来なし    | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 3  | 菊川河口      | 飛来なし    | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 4  | 弁財天川河口    | 移動      | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 5  | 福田海岸      | 集団休息    | 集団休息    | 飛来なし    | —     |
| 6  | 壁田大池      | 採餌飛来    | 採餌飛来    | 採餌飛来    | ↘     |
| 7  | 天竜川河口     | 繁殖      | 採餌飛来    | 繁殖      | ↗     |
| 8  | 馬込川河口     | 採餌飛来    | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 9  | 天竜川安間川合流点 | 飛来なし    | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 10 | 天竜川新幹線鉄橋  | 採餌飛来    | 採餌飛来    | 採餌飛来    | ↘     |
| 11 | 天竜川JR鉄橋   | 採餌飛来    | 飛来なし    | 繁殖      | ↗     |
| 12 | 天竜川国道1号線  | 繁殖      | 繁殖      | 採餌飛来    | ↘     |
| 13 | 天竜川かさざぎ大橋 | 繁殖      | 採餌飛来    | 飛来なし    | —     |
| 14 | 天竜川雲霧川合流点 | 飛来なし    | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 15 | 船明ダム下流    | 飛来なし    | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 16 | とびお穂原海岸   | 移動      | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 17 | 舞阪海岸      | 繁殖      | 繁殖      | 採餌飛来    | →     |
| 18 | 弁天島いかり瀬   | 飛来なし    | 採餌飛来    | 飛来なし    | —     |
| 19 | 村櫛海岸      | 飛来なし    | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
| 20 | 遠州灘西海岸    | 集団休息    | 飛来なし    | 飛来なし    | —     |
|    | 飛来なし地点数   | 8       | 11      | 14      |       |
|    | 繁殖地点数     | 4       | 2       | 2       |       |



数百羽のコアジサシが群れる(天竜川河口)



コロニーには常にハヤブサの姿が



# (2022年) 遠江の風力発電事業の計画進捗状況報告

日本野鳥の会遠江 調査保護部



| 環境アセスメント   | 準備書  | 準備書  |
|------------|--|--|
| 事業名称       | WP天竜風力発電事業                                 | WP遠州東部風力発電事業                               |
| 事業者        | 株式会社シーテック<br>(中部電力子会社)                     | 株式会社シーテック<br>(中部電力子会社)                     |
| 事業区分       | 発電所 (地上風力)                                 | 発電所 (地上風力)                                 |
| 事業規模       | 最大 61,200kW、<br>基数; 17 基、<br>単機出力; 4,200kW | 最大 57,600kW、<br>基数; 15 基、<br>単機出力; 4,200kW |
| 実施区域       | 浜松市天竜区龍山町及び<br>佐久間町                        | 静岡県島田市、掛川市及び<br>周智郡森町                      |
| 縦覧期間       | 2022年7月22日～同年8<br>月22日                     | 2022年9月28日～2022年<br>10月28日                 |
| 説明会        | 2022年8月3日<br>龍山森林文化会館                      | 2022年10月13日<br>掛川市生涯学習センター                 |
| 意見書締切      | 2022年9月05日                                 | 2022年11月11日予定                              |
| 野鳥の会本部への提出 | 2022年8月25日                                 | 2022年10月31日予定                              |
| 工事開始       | 2024年4月予定                                  | 2024年4月予定                                  |
| 運転開始       | 2028年4月予定                                  | 2028年4月予定                                  |

【現状】 現在遠州地域には左図に示した3か所の第1種事業(法アセス対象)と掛川小笠神社前の第2種事業(条例アセス対象)が進められています。進捗状況は、最終段階の環境影響評価準備書公告の段階に入っています。

## 【環境影響評価準備書への意見書作成・提出状況】

3か所の法アセス対象事業のうち、“WP天竜風力発電事業”は環境影響評価準備書の公告・縦覧が行われましたので、当会は“公財日本野鳥の会”と連名で意見書の提出を行いました。今後、残りの2事業公告された場合、同様の意見書を事業者へ提出します。

## 【WP天竜風力発電事業への意見書概要】 事業の縮小・中止を求める内容を提出。

WP天竜風力発電事業における準備書に掲載されている対象事業実施区域では、以前より絶滅危惧種のクマタカ、ブッポウソウが繁殖している。事業者が事業を実施することで、これらの鳥類がバードストライクや生息地放棄等の影響を受けることが懸念される。また、アセスの調査方法については、環境省の「猛禽類保護の進め方(改訂版)」の内容に準じた進め方がなされていないことから、適切に鳥類への影響を予測および評価できているとは言えない。よって、当該事業がこれらの希少鳥類の生息に影響を与えないよう、事業の縮小または中止を含めた抜本的な影響回避策を講じることを求める。以上の内容の意見書を、“個別の評価内容の不備の指摘”と合わせて提出しました。

詳細については、日本野鳥の会のホームページに掲載されると思います。

【今後の活動】 各事業の環境影響評価の内容を精査し、適切な意見書の作成を目指すとともに、現状把握のため、計画地(国有林)での当会実施の生息調査の強化が必要。

# 2023年ガンカモ調査に参加しませんか

調査・保護部より

2023年1月に毎年恒例のガンカモ調査が行われます。またガンカモ以外の鳥類についても併せてカウント調査を行います。調査地は昨年同様 45箇所を予定しており、総勢 70名以上の調査員が必要となります。

この調査員につきましてはこれまでのリーダーの方を中心に調整していますが、慢性的に人手不足の状態が続いております。ということで、今回も調査協力の依頼をさせていただきます。またカウント調査に自信なくても記録だけの協力でも大変助かります。ご希望される方は下記まで連絡をお願いします。

調査・保護部 鈴木正文 0538-42-2391、メール sms\_lutzow@yahoo.co.jp

調査は 1月 8日(日)～ 22日(日) の間で実施になると思われますが、後日正式に案内させていただきます。

## 情報コーナー

### 浜名湖ガーデンパークバードウォッチング

主催：浜名湖ガーデンパーク 協力：日本野鳥の会遠江

開催日：2022年 11月 3日(木・祝日) 9:00～ 11:30

集 合：公園内体験学習館前

詳細は浜名湖ガーデンパークパンフレットなどをご覧ください。

遠江世話人(予定)：松岡弘起、加藤律子、永山孝明、岡本早紀

## 幹事会だより

2022年 8月 20日(土) 高南希望館

### A. 審議事項

#### 1. 9・10月度コロナ対応確認

マスク着用、手指消毒、三密防止、検温・記録(追加・8月から)など対策徹底の上、申し込みの制限は設けない。

#### 2. 12月琵琶湖バス旅行：コロナ対策の為、中止。太田川河口に変更。

### B. 予定：8/20原野谷川下流、8/28村櫛海岸、9/17みどり～な親子、9/24大池

10/1伊良湖、10/8御前崎、10/15三岳山、石人の星写真展・観察会講師

### C. 報告事項

#### 1. ウインドパーク天竜、ウインドパーク遠州東部2つの計画に対して、いずれもクマタカなどの生息域のため、本部と連携して意見書を提出予定。

#### 2. 行事報告：6/18法多山～菩提山林道、7/2面の木園地、7/3バードフォトミーティング、8/6阿寺の七滝(徳田)

#### 3. 入会キャンペーン：8/20迄で15名入会。11名に贈呈品対応済

## 会員動向

2022年 9月度新規入会者：1名

9月度末会員総数：381名(うち特別会員8名)

## 天竜川河口

梅原 進

日本に数ある川のなかで2番目に名前がカッコイイのが天竜川だそうです。

20年以上前、天竜川東岸で息子が変わった鳥がいると見つけたのが初めて見たヤツガシラでした。8ミリカメラを大急ぎで家に取りに行き、戻ってきてもまだいました。残念ながら何が写っているのか判りませんでした。その後、オジロワシが毎日のようにやってきて、今日は河口、次の日は上流と追いかけてたりしました。その内来なくなりました。夕方暗くなってからチュウヒやツバメの罫入りを観察もしました。今ではなかなか見られません。ミサゴがダイビングして大きなボラを掴まえたり、カラシラサギが首を左右に動かし餌を獲ったりします。コアジサシが産卵にもきます。寒くなるとベニマシコやミコアイサ等のカモ類が今でもやってきます。

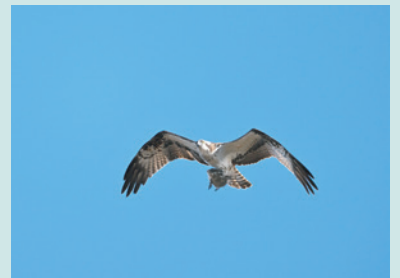
その他挙げればきりが無い程沢山の鳥たちが、バーダーを楽しませてくれます。



天竜川河口の風景



チュウヒ



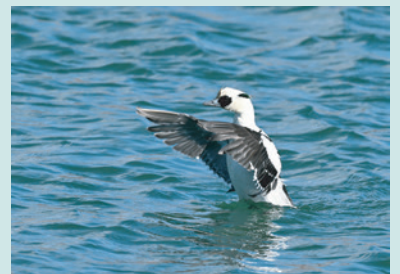
獲物を持って飛ぶミサゴ



カラシラサギ



ベニマシコ♂



ミコアイサ





2022. 7.21 アオバト19 アオバトの群れ飛びが何度か見られ早朝には海面においていたようです。 浜松市西区 村櫛海岸 鈴木智丈



7.21  
アオバト 19



7.25  
アオバト 28

7.25 アオバト 28羽の群れが見られました。  
8. 7 キアシシギ 糞をする姿が見られました。

浜松市西区 村櫛海岸 鈴木智丈  
浜松市西区 村櫛海岸 鈴木智丈

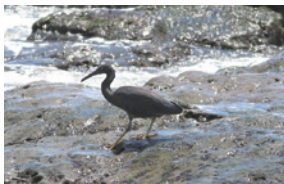


キアシシギ



8.22  
ツバメの罅入り

8.15 イソヒヨドリ 当地での初認、北遠でも着々と分布を広めているようです、川沿いに北上してきたのでしょうか。 天竜区 水窪町 石本史子  
8.22 ツバメ 数千から一万羽位のねぐら入りが見られました。 浜松市西区 佐鳴湖 松岡弘起  
8.22 クロサギ、キョウジョシギ、キアシシギ、ソリハシシギ、オバシギ、トウネン、シロチドリ、ミユビシギ まだ、シギチドリは少なかったです。 御前崎市 御前崎海岸 渋谷 修



クロサギ

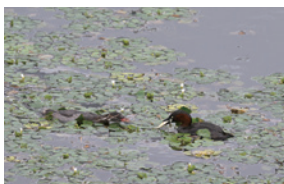


トウネン

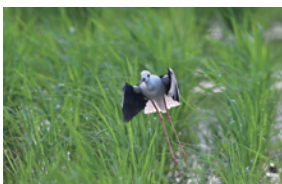


オバシギ

8.27 アオバト 60羽の群れ飛びが見られました。 浜松市西区村櫛海岸 鈴木智丈  
8.30 ミユビシギ、オバシギ、クロサギ 御前崎市 御前崎海岸 渋谷 修  
9. 1 カイツブリ 9月だというのにまだ子育てをしていました。 袋井市エコパ 増田 裕



カイツブリ給餌



セイタカシギ

9. 1 セイタカシギ 田んぼの緑にセイタカシギが映えていました。 袋井市富里 増田 裕

【エリア外】

8.15 ルリビタキ若コマドリ♂ この時期までこの場所にいるのは珍しいそうです。 長野県御泉水自然園 小林雅彦



ルリビタキ若



コマドリ



クロサギ

7.28 クロサギ 1羽が御前崎方面へ飛んで行きました。 静岡市 用宗 増田 裕

今回も鳥便りありがとうございました。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。  
\*次号の締め切りは2022年11月15日必着です！ 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。  
〒430-0923 浜松市中区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

\* 会員専用ホームページパスワード：「wbsjtm2」